

令和3年度（2021年度）エゾシカ有効活用推進事業委託業務
（契約の相手方を選定した理由）

本業務の実施にあたり、関係者と連携・連絡体制を構築するとともに、効率的・効果的な実施方法を考案するためには、あらかじめ業務の最適な処理方法や成果の水準を設定できず、契約に係る仕様を具体的に提示することが困難であること、道自らが企画、運営するよりも、豊富な経験と高度な専門知識を有した民間事業者の企画力やアイデアを活用することが効果的であると考えられることから、公募型プロポーザル方式により選定することとし、審査の結果、北海道バリュースコープ株式会社を最良の提案者とした。

これを受けて、環境生活部入札参加者指名選考委員会において、当該業者を見積もりの提出を求める者に決定した。

（契約方法の根拠）

- 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
- 北海道財務規則運用方針第3節（随意契約）関係1の（2）